



舞鶴市立由良川小学校

ゆらがわ

～心豊かに たくましく～

令和7年度学校だより3月号

令和8年2月28日発行

〒624-0955 舞鶴市字丸田74番地



TEL:0773-82-0013

FAX:0773-82-0353

<https://yuragawa-maizuru.edumap.jp>

想いを形に、ありがとうをあなたに！



この学校だよりが皆様のお手元に届く頃には、感謝の会と6年生を送る会をやり遂げた子どもたちが達成感や満足感を感じていることだと期待をしながら原稿を書き進めています。そして、我々大人にとっても、子どもたちの健気で真っすぐな想いを感じる、そんな心温まる時間となっていることを願うばかりです。本日の感謝の会ならびに6年生を送る会はいかがだったでしょうか。

感謝の会を準備させていただくにあたり、1年間お世話になった地域の方々について子どもたちに尋ねる機会を設けました。子どもたちも、改めてたくさんの方々を支えていただいていた学習や活動に取り組んでいることを実感することができたようです。また、6年生を送る会に向けては、在校生はこれまでの6年生との思い出を振り返りながら準備や練習に取り組んできました。舞台での発表だけでなく、壁面の飾りやメッセージカード等、この日を形作る全ての物にこれまでの感謝の想いが込められています。また、6年生も、在校生に対する気持ちを表現するために、知恵を出し合いました。

学校行事等において、自分の向こう側にいる誰かを思い描いて活動することは、子どもたちの社会性をはぐくむためにとっても重要な視点だと考えています。特にそれは、身近な存在であればあるほど効果を発揮します。「〇〇さんを喜ばせたい。」「この方法で大丈夫かな。」「〇〇さんなら、A案よりB案のほうがいいんじゃない。」なんて考えを巡らし、想いを一つずつ形にしていくことでまさに心のこもった活動になっていきます。きっと、今回の感謝の会、6年生を送る会に向けた取組の中でもたくさんの温かい試行錯誤があったことと思います。でき上りの見栄えが大切なのではなく、重要なことは、形を作っていく過程の中で考えたり、悩んだり、言葉を選んだりすることが子どもたちの心の成長に欠かせないということです。

今月は、児童会が「サンキューちゃん」という取組を行いました。普段なかなか言えないありがとうの気持ちをカードに書き、その相手に渡すという内容です。まさに想いを形にする活動です。カードを渡した方も、受け取った方もどちらも笑顔になるという温かい取組でした。渡す相手が喜ぶ姿を思い描きながら、カードに気持ちをしたためる行動はきっと子どもたちの心にたくさんの栄養を与えたことでしょう。

皆様、感謝の気持ちを届けたい相手はおられません。ぜひこの機会に、普段なかなか言えない「ありがとう」を形にして伝えてみてはいかがでしょうか。



カードの数でサンキューちゃんの表情が変化する仕掛けになっています

さて、明日から3月となります。正真正銘、まとめの月です。卒業式まであと13日。本校では卒業式にも全校児童で参加をします。6年生を送る会とは違う形で、9名の卒業を保護者や地域の皆様とともにお祝いしたいと思います。また、どの学年の児童も今年度やり切ったという気持ちで卒業、進級の日を迎えることができるよう、丁寧な指導を心がけていきます。保護者、地域の皆様には、引き続き、温かいお力添えをいただきますようお願いいたします。

校長 高寺 祥史 教職員一同

想像力の欠如？スキルではなく、根っこを育てる！

年明けに、児童生徒間での暴力行為等を撮影した動画がSNS上に投稿・拡散される事案が発生し、大きな社会問題となりました。そのことを受け、本校では全校児童へのアンケートを行うとともに、改めていじめや暴力行為は決して許されない人権侵害であることやSNSを含む情報機器の扱いについて情報モラルに関する指導を実施しました。アンケートでは、それらに該当する事象は確認できませんでしたが、引き続き、一人一人の思いに寄り添うとともに、いじめ等に対して毅然とした態度で対応してまいります。SNSでは見えない相手の気持ちや表情を想像する力が現実世界にも増して求められます。上述したように、自分の想いをよりよい形にして届ける経験をする、届いた先の相手を想像することを繰り返すことが大切です。つまり、情報機器を扱うスキルを向上させるのではなく、その土台となる人間性や人権感覚、つまりその人を支える根っこをはぐくんでいくことが幼い頃から大切なのだと思います。

3月の行事予定

日	曜	学校行事	PTA等
1	日		
2	月	振替休業日(2月28日分)	
3	火	校内図工作品展 8:30~17:00	
4	水	授業参観 14:00~ 学級懇談会 15:00~	学校運営協議会 13:30
5	木	委員会⑥	
6	金		
7	土		
8	日		
9	月	地域ボランティア読み聞かせ(2・3年) 体重測定(低)	
10	火	なかよし班活動 体重測定(4・5年)	舞P理事会 19:00 中公民館
11	水	児童会本部役員引継式 体重測定(6年)	
12	木	大縄記録会(朝) 卒業式予行練習	
13	金	安全点検の日	学年会計監査 18:45 PTA 合同委員会・臨時総会 19:00
14	土		家庭読書の日
15	日		
16	月	給食最終日	
17	火	短縮4校時 分団会④ 12:00 下校	
18	水	短縮4校時 12:00 下校 卒業式前日準備	
19	木	第15回卒業証書授与式9:30~ 在校生 11:30 下校	
20	金	春分の日	
21	土		
22	日		
23	月	修了式並びに進級式 12:00 下校	
24	火		
25	水		
26	木		
27	金		
28	土		
29	日		
30	月	離任式 10:10 下校	
31	火		

4/7 始業式 12:00 下校 4/8 短縮4校時 12:00 下校 4/9 入学式 12:00 下校
4/13 給食開始
○朝なわとび・毎週火曜日、木曜日の朝 ○フッ化物洗口・毎週水曜日の給食後
○小中連携:音楽・毎週金曜 ○英語専科・毎週月、木曜日(ALT)

令和7年度 PTA 役員の皆様お世話になります。

3月13日(金)
学年会計監査 18:45
PTA 臨時総会・PTA合同委員会 19:00
PTA 会計監査委員様お世話になります。
3月末 PTA会計監査



令和8年度 PTA 本部役員の紹介



4月より1年間お世話になります。



第15回卒業証書授与式
令和8年3月19日(木)
受付 9:10 ~
開式 9:30



今年度は、9名の卒業生が、本校を巣立ちます。ご家族に手を引かれ、あどけない表情で入学してから6年の年月が経ちました。この6年間の小学校生活を通して心も身体も大きく成長しました。

これまで卒業生の成長を見守り、ご支援いただきました地域の皆様に厚くお礼申しあげます。今後とも、卒業生への温かく、また厳しいご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

卒業式当日は、在校生も参加し、9名の門出をお祝いする予定です。

在校生の下校時刻は、11時30分の予定です。

がんばる由良川っ子
第85回 全国教育美術展

第55回 お話を絵にするコンクール



第57回 京都府教育美術展

ご支援ありがとうございます。

由良川小学校区子育て支援協議会の皆様には、子どもたちの健やかな成長のために物心ともに多大なるご支援を頂いております。今年度もいただいた予算で、子どもたちのためにいろいろな物をご購入させていただきました。大切にさせていただきます。



令和7年度 由良川小学校教育活動アンケートの結果について

【回答結果は、%で表示しています】

		よく当てはまる	当てはまる	あまり 当てはまらない	当てはまらない
1	学校は、子どもをよく理解して、よさを認め、個性を伸ばそうとしている。	38	62	0	0
2	学校は、わかる授業を通して学力向上に取り組んでいる。	38	62	0	0
3	学校は、人権学習や様々なふれあい活動を通して、思いやりの気持ちや人権的な態度をはぐくんでいる。	46	50	4	0
4	学校は、授業や体育的行事、日常的な保健指導を通して、体力の向上や生活習慣の定着に取り組んでいる。	38	58	4	0
5	学校は、地域の人材や魅力ある文化等を活用し、特色ある学校づくりに取り組んでいる。	38	62	0	0
6	学校は、校内の安全管理や環境美化にしっかりと取り組んでいる。	29	71	0	0
7	学校は、家庭や地域との連携を図りながら取組を進めている。	29	71	0	0
8	学校は、ホームページや学校だより等を通じて、児童の様子や学校の取組を積極的に発信している。	63	37	0	0
9	学校は、学習や行事を積極的に公開し、開かれた学校づくりに努めている。	46	54	0	0
10	子どもは、楽しく学校生活を送っている。	46	50	4	0
11	子どもは、自分で計画的に家庭学習に取り組んでいる。	17	45	21	17
12	子どもは、進んで挨拶をしたり地域の行事に参加したりして、地域の一員としての自覚を持っている。	21	75	4	0
13	子どもは、苦手なことや少し難しそうなことにも、前向きに挑戦しようとしている。	13	75	8	4
14	家庭では、子どもと、学校の様子やその日の出来事について話をしている。	21	71	8	0
15	学校行事やPTA活動に積極的に参加している。	8	71	17	4

皆様、ご多用の中、アンケートの回答にご協力いただき、ありがとうございました。

どの項目についても、概ね肯定的なご意見をいただくことができました。今後も、確かな学力をはぐくむための魅力ある授業、豊かな人間性をはぐくむ心の教育、どの子どもが居場所を感じ安心・安全に過ごすことができる環境を目指して、取り組んでまいりたいと思います。

「子どもは、楽しく学校生活を送っている。」という質問に対する回答の背景については、十分に検討を行い、一人一人の思いに寄り添った支援や丁寧な指導を進めてまいります。学校生活において、目的ややりがいを持たせ、自己の成長や仲間と協力することの心地よさを感じられるようにすることが大切だと考えます。少人数であるという点を強みとして捉え、これまでも大切にしてきた異年齢での活動を充実させる中で、集団の中でいきいきと力を発揮する場面をたくさん設定していきたいと思います。

子どもたちの学習習慣については、やや課題が見られました。「与えられる学習」から、「自分のために取り組む学習」へと意識の転換を図りながら、学習方法や学習計画などについては具体的に指導していきたいと思います。記述式の質問項目においても、「親が、子どもの学習内容を知っておくことが支援につながる。」という前向きなご意見をいただきました。これからも、子どもたちの学習の様子を知っていただけるように、取組方を工夫するとともに、積極的な情報発信を心がけていきたいと思います。

また、加佐中学校区で取り組んでいる家庭学習強化週間の取組についても、改めてその趣旨や目的を子どもたちとも共有し、自らの学びを創り出す力をはぐくんでいきたいと思ひます。

今回皆様からいただいたご意見を参考に、次年度以降も魅力ある学校づくりに努めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。